

にほんこうはんねつ

日本紅斑熱 にご注意！



「福島県内を推定感染地域とする患者が初めて確認されました」

日本紅斑熱 とは

- 病原体 *Rickettsia japonica* を保有するマダニに刺咬されることにより感染するダニ媒介感染症です。ヒトからヒトへの感染はありません。

症 状

- 発熱、発疹、刺し口を3主徴とし、2～10日の潜伏期を経て症状が出現します。重症化すると痙攣、意識障害、髄膜炎などを引き起こします。

発生状況

- 患者数は近年増加しており、感染地域は、従来、関東以西の太平洋沿岸が主でしたが、近年、発生地が広がっており、栃木県や新潟県でも患者が確認されています。患者数は、特に5～10月に増加します。

吸血前



吸血後

予防のポイント

- (1) 野外作業時は、長袖、長ズボンなどで、肌の露出を少なくしましょう。
- (2) 野外作業後は、速やかに入浴、着替えをし、皮膚にダニが付着していないか確認しましょう。
- (3) マダニ忌避剤（虫よけ剤）を使用しましょう。忌避剤の使用でマダニの付着数が減少します。

